

2023年 4月 卒後藤谷塾 議事録

開催日 2023年 4月12日(水) 7:00~8:00

■活動報告

- ①所属部署
- ②活動内容
- ③困っていること、その他相談など

【6期生】

A(山梨県)

- ①看護部
- ②病棟管理 特定行為の実施
- ③なし

B(茨城県)

- ①看護部 外来
- ②救急外来患者対応、救急搬送時救急車同乗、褥瘡管理、患者受け持ち、
医師の指示・処方の代行入力
- ③なし

C(三重県)

- ①看護部 精神科
- ②精神科初診患者の予診 病棟患者発熱時対応 褥瘡ラウンド同行し必要時デブリードメント
- ③なし

D(神奈川県)

- ①看護部 特定集中治療室
- ②患者受け持ち、人工呼吸器調整、症状マネジメント。
特定ケア看護師の院内周知、褥瘡回診同行、急変時対応チーム活動。
- ③なし

【7期生】

E(東京都)

- ①配属は看護部、現在は消化器外科で研修中。
- ②特定行為の実施(直接動脈穿刺法による採血、人工呼吸器の設定変更、鎮静薬の投与量の調整、人工呼吸器からの離脱、腹腔ドレーン抜去、CV抜去、VAC療法など)、特定ケア看護師の院内周知活動。
- ③なし

F(神奈川県)

- ①配属は看護部、活動は診療部
- ②入院患者受け持ち、周知活動、手術助手、インスリン投与量調整、呼吸器離脱、脱水調整、電解質調整、急変対応、救急患者対応、初診患者の身体診察、問診、初期マネジメント、利尿薬調整、創部ドレーン抜去、直接動脈穿刺、抗菌薬選択、CV 抜去、入院患者指示代行入力
- ③今のところありません

G(東京都)

- ①看護部
- ②気管切開カニューレ交換、褥瘡ケア、向精神薬の調整、病棟患者の栄養管理及び栄養調整
- ③なし

H(福岡県)

- ①配属は看護部、活動領域は診療部（内科）
- ②入院患者の受け持ち、特定ケア看護師の周知活動、胃ろうチューブ交換、
- ③なし

J(愛知県)

- ①所属は看護部、活動は診療部
- ②入院患者受け持ち、整形外科手術介助、麻酔科研修、救急対応、代行入力、特定行為実施
- ③なし

K(神奈川県)

- ①総合診療部
- ②指導医と一緒に患者受け持ち、カルテ記入、プレゼン、点滴代行、処方代行、外来対応、入院対応、急変対応、picc 挿入、Aライン挿入、栄養管理、SNS 配信
- ③なし

L(神奈川県)

- ①看護部 循環器内科研修中
- ②点滴処方代行入力、特定行為の実施
- ③なし

■症例発表

タイトル：入院患者の発熱に対し精査を行った一例

#偽痛風

症例：慢性心不全、慢性腎臓病が既往にある 80 歳代の女性

薬剤性の急性腎障害、および高血圧に伴う心不全増悪があり、入院当日にみぎ内頸静脈へブラッドアクセスカテーテルを挿入し血液浄化療法を開始していた。入院中に発熱を認めたため、

画像検査と採血、尿検査を実施、7Dに沿って熱源精査を行い偽痛風の診断となった。

* 関節炎を認識した場合

①理学所見をとる ②適切な検査の実施 ③専門医への紹介

特定ケア看護師の行動で、迅速な診療につなげることができる。

治療上抜去をすることができないデバイスも存在することがある

リスク&ベネフィット+あらゆる熱源の可能性を除外しながらの精査を行う

指導 NP より

一文サマリーでは、患者について短時間で医師へ報告できるよう簡潔明瞭に要約する。

内服薬から、患者の状態を推測することができるため内服薬の把握は重要である。

クリニカルシナリオの段階、心雑音からも弁膜症はないかなど、可能性のある疾患を想起する

透析患者であれば透析膜のアレルギーの有無の検討は忘れてはならない

緊急透析であるため透析 AIUEO での疾患想起も試みる

本症例の低 Na の原因は心不全であると考えますが、低 Na の原因は多岐にわたる。症状の有無確認は必ず行い原因を考える

センター長より

化膿性関節炎の除外は重要である。化膿性関節炎の原因菌はブドウ球菌であることが多いが、ブドウ球菌への感染は心内膜炎に発展する可能性が高い。また滑膜に感染が及ぶと手術やイリゲーションなどの侵襲的な処置が必要となる。膿を伴う場合は VCM の投与も必要となる。よって化膿性関節炎の可能性がある場合は早急に診断、除外を行う。